

平成31年陸別町議会第1回臨時会会議録（第1号）						
招集の場所	陸別町役場議場					
開閉会日時 及び宣告	開会	平成31年3月26日 午前10時00分			議長	宮川 寛
	閉会	平成31年3月26日 午前10時27分			議長	宮川 寛
応（不応）招議員 及び出席並びに 欠席議員	議席 番号	氏名	出席等 の別	議席 番号	氏名	出席等 の別
出席 8人	1	中村 佳代子	○	8	宮川 寛	○
欠席 0人	2	久保 広幸	○			
凡例 ○ 出席を示す ▲ 欠席を示す × 不応招を示す ▲㊟ 公務欠席を示す	3	多胡 裕司	○			
	4	本田 学	○			
	5	山本 厚一	○			
	6	渡辺 三義	○			
	7	谷 郁司	○			
会議録署名議員	渡辺 三義		谷 郁司			
職務のため議場に 出席した者の職氏名	事務局長 早坂 政志			主任主査 吉田 利之		
法第121条の規定 により出席した者の 職氏名	町 長	野尻 秀隆		農業委員会会長（議員兼職）	多胡 裕司	
町長の委任を受けて 出席した者の職氏名	副 町 長	佐々木 敏治		総務課長	高橋 豊	
	産業振興課長	副 島 俊樹		産業振興課主幹	今村 保広	
	総務課主幹	空井 猛壽				
教育長の委任を 受けて出席した者の 職氏名						
農業委員会会長の 委任を受けて出席し た者の職氏名						
議 事 日 程	別紙のとおり					
会 議 に 付 し た 事 件	別紙のとおり					
会 議 の 経 過	別紙のとおり					

◎議事日程

日程	議案番号	件名
1		会議録署名議員の指名
2		会期の決定
3	議案第20号	平成30年度陸別町一般会計補正予算（第8号）
4	議案第21号	平成31年度陸別町一般会計補正予算（第1号）

◎会議に付した事件

議事日程のとおり

---

◎開会宣告

---

○議長（宮川 寛君） ただいまから、平成31年陸別町議会第1回臨時会を開会します。

---

◎諸般の報告

---

○議長（宮川 寛君） これから、諸般の報告を行います。

議会関係諸般の報告については、諸般報告つづりのとおりでありますので、御了承願います。

---

◎町長行政報告

---

○議長（宮川 寛君） 町長から、行政報告の申し出があります。

野尻町長。

○町長（野尻秀隆君）〔登壇〕 3月定例会以降、本日までの行政報告ですが、お手元にお配りの書面のとおりであります。

後ほど、ごらんいただきたいと思えます。

以上で、行政報告を終わります。

○議長（宮川 寛君） これで、行政報告を終わります。

---

◎開議宣告

---

○議長（宮川 寛君） これから、本日の会議を開きます。

---

◎日程第1 会議録署名議員の指名

---

○議長（宮川 寛君） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、6番渡辺議員、7番谷議員を指名します。

---

◎日程第2 会期の決定の件

---

○議長（宮川 寛君） 日程第2 会期の決定の件を議題にします。

本件については、本日、議会運営委員会を開催し、本臨時会の会期について協議してお

りますので、委員長より報告を求めます。

多胡委員長。

○3番（多胡裕司君）〔登壇〕平成31年陸別町議会第1回臨時会の運営について、本日開催いたしました議会運営委員会において、慎重に協議しましたので、その結果について御報告いたします。

今臨時会に町長から提出のありました議案は、平成30年度補正予算1件、平成31年度の補正予算1件の計2件であります。

議案の内容を、総合的に勘案の上、協議した結果、本臨時会の会期につきましては、本日1日間とすることに決定をいたしました。

以上のとおりでありますので、議員各位におかれましては、特段の御理解と御協力をお願い申し上げます、報告といたします。

○議長（宮川 寛君）お諮りします。

本臨時会の会期は、ただいま議会運営委員長からの報告のとおり、本日1日間としたいと思います。

御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（宮川 寛君）異議なしと認めます。

したがって、会期は、本日1日間とすることに決定しました。

---

### ◎日程第3 議案第20号 平成30年度陸別町一般会計補正予算（第8号）

---

○議長（宮川 寛君）日程第3 議案第20号平成30年度陸別町一般会計補正予算（第8号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

野尻町長。

○町長（野尻秀隆君）〔登壇〕議案第20号平成30年度陸別町一般会計補正予算（第8号）ですが、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ738万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ46億7,465万8,000円とするものであります。

内容については、副町長から御説明申し上げますので、御審議のほどよろしく御願い申し上げます。

○議長（宮川 寛君）佐々木副町長。

○副町長（佐々木敏治君）それでは、議案第20号を説明いたします。

平成30年度陸別町一般会計補正予算（第8号）は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。

第1条、第2項、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳

入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

繰越明許費の補正。

第2条、繰越明許費の変更は、「第2表繰越明許費補正」による。

それでは、事項別明細書、歳出6ページをお開きください。

6ページ、歳出です。

6款農林水産業費、2項林業費、1目林業振興費、19節負担金補助及び交付金、補助金、林業・木材産業構造改革事業738万3,000円の今回補正であります。実は、12月定例会で議決をいただきました新町1区のチップ工場のチップ加工施設装置一式更新に係る追加の補正であります。12月定例会では、補助金9,761万7,000円を議決いただいて、繰越明許費で議決いただきましたけれども、今回、事業費の確定見込みに伴いまして、補助金が1億500万円に追加となりました。

したがって、1億500万円から議決いただいた9,761万7,000円を引いた738万3,000円が今回補助金の追加となります。事業費、この補助率は2分の1であります。12月定例会の時は、事業費が1億9,523万4,000円の2分の1で、9,761万7,000円だったのですが、今回、事業費の確定見込み分は2億1,000万円あります。その2分の1で、1億500万円という内容でございます。この同額が、歳入として補助金として道から入ってくることとなります。

次、歳入の5ページをお開きください。

1歳入、14款道支出金、2項道補助金、4目農林水産業費補助金、2節林業費補助金、林業・木材産業構造改革事業738万3,000円の補正であります。

次、4ページをお開きください。

4ページは、「第2表繰越明許費」の補正であります。変更になります。

6款農林水産業費、2項林業費、補正前の事業名が「林業・木材産業構造改革事業」、金額が9,761万7,000円です。これは、12月定例会で議決をいただいた限度額になります。今回、補正後、変更後になりますけれども、事業名は同じであります。「林業・木材産業構造改革事業」で1億500万円に変更になると、そういう内容になります。

以上で、議案第20号の説明を終わらせていただきます。

以後、質問によってお答えをしたいと思いますので、御審議のほどよろしくお願いを申し上げます。

以上です。

○議長（宮川 寛君） これから議案第20号平成30年度陸別町一般会計補正予算（第8号）の質疑を行います。

第1条、歳入歳出予算の補正全般について行います。

事項別明細書は、5ページから6ページまでを参照してください。

歳入歳出予算補正全般について、質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(宮川 寛君) 次に、第2条、繰越明許費の補正について質疑を行います。  
4ページの第2表を参照してください。

7番谷議員。

○7番(谷 郁司君) 繰越明許をするわけなのですから、大体、工事予定というの  
ですか、いわゆるこの補助事業を使って、大体、完成めどというか、操業開始というか、  
そういう予定はどういうふうなスケジュールになっているのか説明をお願いします。

○議長(宮川 寛君) 副島産業振興課長。

○産業振興課長(副島俊樹君) この事業は、今年度中、今月いっぱい補助申請、補助  
指令が出まして、年度が変わりまして、4月以降事業を開始されます。一応、9月末をめ  
どに事業が完了する見込みではないかというふうに考えております。

○議長(宮川 寛君) 7番谷議員。

○7番(谷 郁司君) ちょっとしつこいようではありますが、9月末にできるというこ  
とは、操業もできるというふうに理解していいのですか。

○議長(宮川 寛君) 副島産業振興課長。

○産業振興課長(副島俊樹君) はい、工事完了後は、稼働できるというふうに考えてお  
ります。

○議長(宮川 寛君) ほかに。

ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(宮川 寛君) これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(宮川 寛君) 討論なしと認め、これで終わります。

これから、議案第20号平成30年度陸別町一般会計補正予算(第8号)を採決しま  
す。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(宮川 寛君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第20号は原案のとおり可決されました。

---

#### ◎日程第4 議案第21号 平成31年度陸別町一般会計補正予算(第1号)

---

○議長(宮川 寛君) 日程第4 議案第21号平成31年度陸別町一般会計補正予算

(第1号)を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

野尻町長。

○町長(野尻秀隆君)〔登壇〕 議案第21号平成31年度陸別町一般会計補正予算(第1号)ですが、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億21万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ46億1,323万3,000円とするものであります。

内容につきましては、副町長から御説明申し上げますので、御審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長(宮川 寛君) 佐々木副町長。

○副町長(佐々木敏治君) それでは、議案第21号について説明いたします。

平成31年度陸別町一般会計補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。

第1条、第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

地方債の補正。

第2条、地方債の変更は、「第2表地方債の補正」による。

それでは、事項別明細書、歳出6ページをお開きください。

今回の補正につきましては、バイオマスプラント事業に係る補正予算でございます。

6ページ、歳出であります。6款農林水産業費、1項農業費、4目畜産業費。まず、9節旅費、普通旅費で19万6,000円。これは、バイオマス事業関連に係る打ち合わせ、協議に係る札幌等への旅費の計上であります。19節負担金及び交付金、3億2万円。負担金が、まず、バイオガスプラント事業推進協議会1万円。これは、北海道の組織です。それから、バイオマス産業都市連絡協議会1万円。これは、全国の組織でありまして、十勝全体で十勝バイオマス産業都市協議会に入っておりますので、陸別町も入ることになります。補助金として、家畜ふん尿共同処理施設整備事業3億円。これは、資料ナンバー1につけておりますが、家畜ふん尿処理会社、平成31年度分の株式会社陸別町農業環境支援公社への補助金ということになります。

以上で、歳出を終わります。歳入5ページに移ります。

5ページ、歳入ですが、まず10款地方交付税、1項地方交付税、1目の地方交付税で、普通交付税で21万6,000円です。これは、普通旅費分と2団体の負担金分、合わせて21万6,000円です。補正後の額、地方交付税19億6,922万9,000円ですが、普通交付税が17億8,922万9,000円。特別交付税が1億8,000万円の内訳となっております。

21款町債、1項町債、2目農林水産業債、1節農業債、家畜ふん尿共同処理施設整備事業3億円ですが、これは過疎債になります。これは、歳出で説明しました株式会社陸別

町農業関係支援公社への補助金の財源となります。

以上で、歳入を終わりました、4ページをお開きください。

4ページは、「第2表地方債の補正」の変更であります。過疎対策事業、補正前限度額が2億8,680万円ですが、この線の過疎対策事業の内訳の上から3行目、家畜ふん尿共同処理施設整備事業、当初は、補正前はゼロです。補正後は3億円の増。したがって、過疎対策事業の補正後の限度額を5億8,680万円ということで、3億円の増ということになります。補正前の利率、補正後の利率については、ここに記載のとおりでございます。

以上で、議案第21号の説明を終わらせていただきます。

以後、御質問によってお答えをしたいと思いますので、御審議のほどよろしくお願いを申し上げます。

以上です。

○議長（宮川 寛君） これから、議案第21号平成31年度陸別町一般会計補正予算（第1号）の質疑を行います。

第1条、歳入歳出予算の補正全般について行います。

事項別明細書は、5ページから6ページまでを参照してください。

3番多胡議員。

○3番（多胡裕司君） それでは、確認と質問をさせていただきます。

ようやく陸別町のバイオマスプラント構想が、いよいよ発進をしたということで平成32年の秋ごろの完成予定ということになってるのかなと思われま。

支援公社ですとか、いろいろな形で補助金等がつかました。それで、バイオマス産業都市連絡協議会ということで、十勝バイオマス産業都市構想の概要ということで、町長また関係部局もわかっているのかなと思われるのですけれども、帯広市長がこの構想を打ち上げて、これに向かって十勝19市町村が向かうような形を取っているのかなと、私の想像ですけれども思われます。その中で、うちとしては、このような形でバイオマスプラントの構想になってきたということなのですから、やはり、6町村については、送電もその関係から北電のほうからノーという回答を得たということで、十勝バイオマス産業都市構想ということで、帯広市が立ち上げて、これに19市町村が向かうという形かなと思っております。このバイオマス産業都市構想に、協議会に1万円という形もありますけれども、この話はいつごろから立ち上がった話ですか。

○議長（宮川 寛君） 副島産業振興課長。

○産業振興課長（副島俊樹君） このバイオマス産業都市推進協議会でありまして、もともと2014年にバイオマス産業都市連絡協議会というものが全国規模でつくられておりました。これにつきましては、全国でバイオマス産業都市構想がそれぞれ立てられて、市町村ごとに立てているところと、十勝のように19市町村がまとまって立てているところとか、いろいろパターンがあるのですが、そういった構想を立てている市町村が

まとまってということで、連絡協議会が設立されております。

この際は、会費等がかからなかったのですが、それまでは国の補助金等も活用していたということなのですが、昨年度新たにバイオマス産業都市推進協議会、この会の協議会になりますけれども、これに名称を変更して、さらに市町村以外にもいろいろ企業ですとか団体にも参画していただくということで、設立をしていたところでございます。

この会費につきましては、平成31年度からそれぞれ負担していただくという案内がありまして、それで市町村については1万円ということでの年会費になるのですが、今回、そういったことで計上をさせていただいております。

以上です。

○議長（宮川 寛君） 3番多胡議員。

○3番（多胡裕司君） その中で、うちとしてのかかわりはどうするのですか。この協議会に入っている、この構想というのは恐らく今、32あるバイオマスを将来的に55まで押し上げて、昨年経験したブラックアウトという形を打開するために、これを備蓄の電源扱いにして、それでオール十勝で乗り切りましょうという構想だと私は思っております。

その中で、うちにできたプラントを今後、そういう形に活用していくのか、うちはうちで、きちんとした対応を取るのか、そこら辺どういう話になっているのかも含めてお願いいたします。

○議長（宮川 寛君） 副島産業振興課長。

○産業振興課長（副島俊樹君） 十勝のバイオマス産業都市につきましては、十勝全体で家畜排泄物も含めたバイオマス構想ということになっております。この推進協議会につきましては、それらをまた全国レベルでまとめて、いろいろ調査研究、意見交換、情報交換などをしていく場ということになっております。個々の電源対策ということにつきましては、またこれからの話になっていくのかなというふうには思いますが、現時点でそれらをつなげてどうするというような話には現在のところ、まだなっておりません。

以上です。

○議長（宮川 寛君） 3番多胡議員。

○3番（多胡裕司君） ぜひとも、やはり、うちはうちのきちんとした形の中でオール十勝構想の中で、どういうメリットがあるのか、いろいろな形で考えた上で、この協議に応じさせていただきたいなと思っております。

最後に、町長にお伺いするわけなのですが、早期の完成を目指していただきたいのと同時に、やはりこのここまで来る道のりに対して、これのヒアリングに担当した町職員、または農協の職員に対して、僕は改めて感謝するわけなのですが、もう既に、このバイオマスプラント事業が発進したということ、若手の酪農家5戸が規模拡大に向けて、もうこの春からヒアリングをして、新たな規模拡大の投資に向かうという話も聞いております。ぜひとも、早期の完成と新しい牛舎の建築をする場合には、やはりふん尿の処理施設というものに個人的に大きなお金がかかりますので、一日も早い早期の完成と、そ

ういう形で若手の酪農家5戸が既に規模拡大を目指すということを明言されていますので、一日も早い形と、いろいろな形で雇用も生まれますし、町に対してもメリットがあるし、規模拡大してくれることによってこのバイオマスプラントが最終的にしっかり稼働すると私は思います。どうか、ぜひとも一日も早い早期完成を目指していただきたいと思います。

終わります。

○議長（宮川 寛君） 野尻町長。

○町長（野尻秀隆君） このバイオマスプラントに関係しましては、定例会でも既に何回もお話をしているのですけれども、陸別町の過去の酪農また畜産関係の歴史の中で、どうしてもふん尿関係というのは、重荷になってついてきているところでありまして。

私どもとしましては、もう今、既にアップアップの状態だなど、それぞれ環境とそこらへんも踏まえて、今実現に向けて動かなければならない時であるということで、進めてまいりました。

ただ、なかなか過去にも話しているとおり、いろいろな普通の建物等々をつくるのとわけが違って、いろいろな順番が違ったりだとか何とかということがあります。そこら辺は、私どもの職員と、あとJAの職員が血眼になっていろいろなことをやってきて、一步一步進めているところでもあります。今、議員がおっしゃっていることもすごく明るい話でありますので、もう少し壁を上る必要があるのですけれども、少しでも早い完成を目指すということは同じでございますので、それに向かって鋭意努力をしていきたいと、そのように思っているところでございます。

○議長（宮川 寛君） ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（宮川 寛君） 次に、第2条、地方債の補正について質疑を行います。

4ページの第2表を参照にしてください。

ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（宮川 寛君） これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（宮川 寛君） 討論なしと認めます。

これで終わります。

これから、議案第21号平成31年度陸別町一般会計補正予算（第1号）を採決します。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(宮川 寛君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第21号は原案のとおり可決されました。

---

#### ◎閉会宣告

---

○議長(宮川 寛君) これで、本日の日程はすべて終了いたしました。

会議を閉じます。

平成31年陸別町議会第1回臨時会を閉会します。

閉会 午前10時27分

以上、地方自治法第 1 2 3 条第 2 項の規定により署名する。

議長

議員

議員